

(別 紙)

＜決算の概要＞

【連結】

(単位：億円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
20 年 3 月 期	18,026(4.3%)	804(△40.0%)	385(△61.1%)	172(△67.5%)
19 年 3 月 期	17,282(4.1%)	1,339(34.1%)	991(94.2%)	531(△ 1.8%)

(注) ①20年3月期末 連結子会社数 46社 持分法適用会社数 3社
19年3月期末 連結子会社数 49社 持分法適用会社数 3社

②パーセント表示は、対前年度増減率

【単独】

(単位：億円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
20 年 3 月 期	15,959(3.2%)	536(△50.5%)	141(△81.5%)	67(△84.9%)
19 年 3 月 期	15,467(3.2%)	1,083(39.0%)	767(101.5%)	447(△16.4%)

(注) パーセント表示は、対前年度増減率

＜財政状況＞

【連結】

(単位：億円)

	総 資 産	純 資 産	総資産営業 利益率(ROA)	自 己 資 本 比 率
20 年 3 月 期	40,338	10,153	2.0%	23.9%
19 年 3 月 期	40,693	10,326	3.3%	24.2%

(注) 東北電力グループ中期経営方針（平成19～23年度）における財務目標は、
総資産営業利益率(ROA)：4%程度、自己資本比率：平成23年度末までに30%以上

【単独】

(単位：億円)

	総 資 産	純 資 産	総資産営業 利益率(ROA)	自 己 資 本 比 率
20 年 3 月 期	36,759	8,451	1.5%	23.0%
19 年 3 月 期	37,093	8,745	2.9%	23.6%

＜販売電力量＞

(単位：億kWh)

	特定規模需要以外の需要			特定規模 需 要	合 計
	電 灯	電 力	計		
20 年 3 月 期	251(3.2%)	43(1.0%)	294(2.9%)	547(4.4%)	841(3.9%)
19 年 3 月 期	243(△0.3%)	43(△8.9%)	286(△1.7%)	523(3.5%)	809(1.6%)

(注) パーセント表示は、対前年度増減率

＜配当状況＞

当社の期末配当につきましては、1株につき30円といたしました。

【当社単独の収支比較表】

(単位：百万円，％)

		平成18年度 (A)	平成19年度 (B)	増 減 (B)－(A)	前年度比 (B)/(A)
収 益	電 灯 料	518,899	530,455	11,556	102.2
	電 力 料	787,925	814,263	26,337	103.3
	小 計	1,306,824	1,344,719	37,894	102.9
	そ の 他	255,784	258,233	2,449	101.0
	(売 上 高)	(1,546,745)	(1,595,922)	(49,176)	(103.2)
	合 計	1,562,609	1,602,953	40,343	102.6
費 用	人 件 費	134,503	139,133	4,629	103.4
	燃 料 費	316,787	378,326	61,539	119.4
	修 繕 費	173,296	205,095	31,799	118.3
	減 価 償 却 費	239,293	231,269	△ 8,024	96.6
	購 入 電 力 料	293,911	298,828	4,916	101.7
	支 払 利 息	45,329	44,696	△ 633	98.6
	そ の 他	282,723	291,412	8,689	103.1
	合 計	1,485,846	1,588,761	102,915	106.9
(営 業 利 益)		(108,311)	(53,653)	(△ 54,657)	(49.5)
当 期 経 常 利 益		76,762	14,191	△ 62,571	18.5
渴 水 準 備 金		4,275	△ 6,194	△ 10,470	－
特 別 損 失		－	5,792	5,792	－
税 引 前 当 期 純 利 益		72,487	14,593	△ 57,893	20.1
法 人 税 及 び 住 民 税		28,490	3,454	△ 25,035	12.1
法 人 税 等 調 整 額		△ 783	4,364	5,147	－
当 期 純 利 益		44,780	6,774	△ 38,005	15.1

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

【次期の連結業績予想】

平成20年度の売上高は、当社において、燃料費調整額による電灯・電力料の増加などから、第2四半期連結累計期間では、8,900億円程度(前年同期比4.3%増)、通期では、1兆8,600億円程度(前年度比3.2%増)となる見通しであります。

一方、費用については、減価償却費の減少はあるものの、燃料価格の高騰による燃料費及び購入電力料の増加などにより、前年度に比べ増加するものと見込まれます。

この結果、経常利益は、第2四半期連結累計期間で220億円程度(前年同期比54.2%減)、通期では、400億円程度(前年度比3.8%増)となる見通しであります。

【連結業績予想】

(単位：億円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
第2四半期連結累計期間	8,900(4.3%)	430(△38.4%)	220(△54.2%)	100(△64.0%)
通 期	18,600(3.2%)	820(2.0%)	400(3.8%)	200(15.6%)

(注) パーセント表示は、第2四半期連結累計期間は対前年同期増減率、通期は対前年度増減率

【単独業績予想】

(単位：億円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
第2四半期累計期間	8,000(4.7%)	300(△47.7%)	100(△73.1%)	50(△78.8%)
通 期	16,700(4.6%)	550(2.5%)	150(5.7%)	80(18.1%)

(注) パーセント表示は、第2四半期累計期間は対前年同期増減率、通期は対前年度増減率

【主要諸元】

項 目	通 期
販売電力量 (億 kWh)	841 程度
原油C I F 価格 (ドル/バーレル)	90 程度
為替レート (円/ドル)	100 程度
原子力設備利用率 (%)	70 程度

【収支変動影響額】

(単位：億円)

項 目	通 期
原油C I F 価格 1ドル/バーレル	30 程度
為替レート 1円/ドル	36 程度
原子力設備利用率 1%	22 程度